

**令和5(2023)年度
全国学力・学習状況調査
結果分析**



下野市教育研究所

令和5年 10 月

令和5(2023)年度「全国学力・学習状況調査」結果分析

令和5年10月
下野市教育委員会

調査について

1 調査の概要（「全国学力・学習状況調査」実施要項より一部抜粋）

（1）調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

（2）調査実施日

令和5(2023)年4月18日（火）

（3）調査対象

- ①小学校調査：小・義務教育学校第6学年
- ②中学校調査：中学校第3学年、義務教育学校第9学年

（4）調査事項及び手法

①教科に関する調査

- ・小学校調査：国語、算数
- ・中学校調査：国語、数学、英語

②児童生徒質問紙調査

- ・内容：学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等
- ・方法：選択回答式
- ・質問数：（小学校）59項目＋教科に関する項目4問
（中学校）72項目＋教科に関する項目8問

③学校質問紙調査

- ・内容：指導方法に関する取組や人的・物的な教育条件の整備の状況等
- ・方法：選択回答式
- ・質問数：（小学校）79項目＋学校教育活動に関する項目8問
（中学校）87項目＋タブレットに関する項目5問＋学校教育活動に関する項目8問

（5）その他

本調査の結果は、学力の特定の一部であること、学校における活動の一側面であることに留意し、児童生徒の全般的な学習状況への指導・改善等につなげるよう留意する。

2 本市の参加状況 ※参加人数は最も多かった教科のもの

調査対象内訳	参加校数	参加人数
小・義務教育学校第6学年	9校	497人
中学校第3学年・義務教育学校第9学年	4校	500人

本市の結果について

※小学校には義務教育学校前期過程、中学校には義務教育学校後期課程を含みます

1 概要

【教科に関する調査の結果】※下野市と県、全国の平均正答率の比較

- ◎ 大きく上回っている(5ポイント以上)、○ 上回っている(1ポイント以上5ポイント未満)
 - 同じ(±1ポイント未満)
 ▽ 下回っている(1ポイント以上5ポイント未満)、▼ 大きく下回っている(5ポイント以上)

小学校第6学年			中学校第3学年		
教科	県との比較	全国との比較	教科	県との比較	全国との比較
国語	○	○	国語	○	○
算数	○	○	数学	◎	○
			英語	◎	○

2 結果の推移 (全国平均正答率との比較)

- ◎ 大きく上回っている(5ポイント以上)、○ 上回っている(1ポイント以上5ポイント未満)
 - 同じ(±1ポイント未満)
 ▽ 下回っている(1ポイント以上5ポイント未満)、▼ 大きく下回っている(5ポイント以上)

【直近10年間の結果】

学年	教科	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4	R5	
小学校第6学年	国語A	▽	▽	◎	○	○	○	一斉実施なし	○	○	○	
	国語B	○	◎	○	○	○			○	○	○	
	算数A	-	◎	◎	○	○			○	○	○	○
	算数B	○	○	○	○	○			○	○	○	○
	理科	/	○	/	/	○			/	/	○	/
中学校第3学年	国語A	○	○	○	-	○	○		○	○	○	
	国語B	○	○	◎	○	○			○	○	○	
	数学A	○	○	○	○	-			○	○	○	○
	数学B	◎	◎	○	○					○	○	○
	理科	/	○	/	/	○			/	/	◎	/
	英語	/	/	/	/	/			○	/	/	○

※平成31年度よりA問題とB問題の区分なし

各教科の結果について



1 国語

(1) 小学校第6学年

- ◎ 大きく上回っている（5ポイント以上）
- 上回っている（1ポイント以上 5ポイント未満）
- 同程度（±1ポイント未満）
- ▽ 下回っている（1ポイント以上 5ポイント未満）
- ▼ 大きく下回っている（5ポイント以上）

① 教科の正答率

	全 体
県との比較	○
全国との比較	○

② 学習指導要領の内容別正答率

	知識及び技能		思考力、判断力、表現力等		
	言葉の特徴や 使い方に関する 事項	情報の扱い方 に関する事項	話すこと・ 聞くこと	書くこと	読むこと
県との比較	○	○	○	◎	○
全国との比較	—	○	○	◎	◎

③ 観点別正答率

	知識・技能	思考・判断・表現
県との比較	○	○
全国との比較	○	○

④ 問題形式別正答率

	選択式	短答式	記述式
県との比較	○	—	○
全国との比較	○	—	◎

⑤ 考察

- ・教科全体、各種別の正答率において、県と全国の平均正答率と同程度か上回る結果となった。
- ・「書くこと」の領域に関する問題（図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫して文章を書く問題）では、県と全国の正答率を大きく上回った。無解答率は3%であり、県と全国の半分以下の割合となった。普段から自分の考えを書く機会を設けていることで、書く活動に対して、児童の抵抗が少なくなっていると考えられる。
- ・提示された漢字を文脈に沿った正しい漢字に書き直す問題では、2問中1問が県と全国の正答率を下回った。新出漢字の習得においては、漢字の持つ意味を漢字辞典で確認する活動を設けることで、同音異義語の理解や豊かな語彙の習得につなげることも効果的である。

(2) 中学校第3学年

◎	大きく上回っている (5ポイント以上)
○	上回っている (1ポイント以上 5ポイント未満)
—	同程度 (±1ポイント未満)
▽	下回っている (1ポイント以上 5ポイント未満)
▼	大きく下回っている (5ポイント以上)

① 教科の正答率

	全 体
県との比較	○
全国との比較	○

② 学習指導要領の内容別正答率

	知識及び技能			思考力、判断力、表現力等		
	言葉の特徴や 使い方に関する 事項	情報の扱い方 に関する事項	我が国の言語 文化に関する 事項	話すこ と・ 聞くこと	書くこと	読むこと
県との比較	○	○	○	○	◎	○
全国との比較	○	○	○	○	○	○

③ 観点別正答率

	知識・技能	思考・判断・表現
県との比較	○	○
全国との比較	○	○

④ 問題形式別正答率

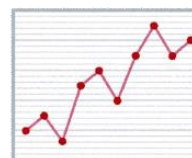
	選択式	短答式	記述式
県との比較	○	○	○
全国との比較	○	○	○

⑤ 考察

- ・教科全体、各種別の正答率において、県と全国の平均正答率を上回る結果となった。
- ・1問（叙述を基に文章の中心的な部分を捉え、要旨を把握する問題）を除き、県や全国の正答率と同程度か上回る結果となった。要旨を捉えるには、文章の構造を正しく理解することが重要になる。一例として、文章全体の構造を図や言葉で整理し、要旨をまとめる学習活動が考えられる。
- ・昨年度(中学校第2学年時)の県の調査結果では、漢字を書く問題や歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直す問題において課題が見られたが、今年度は県や全国の正答率を上回る結果となった。今後も、形式的に覚えるだけではなく、漢字のもつ意味を調べたり、古文のリズムや響きに慣れ親しむ学習活動を取り入れたりするなど、暗記に頼らない知識の取得が望まれる。

2 算数・数学

(1) 小学校第6学年



◎	大きく上回っている（5ポイント以上）
○	上回っている（1ポイント以上 5ポイント未満）
—	同程度（±1ポイント未満）
▽	下回っている（1ポイント以上 5ポイント未満）
▼	大きく下回っている（5ポイント以上）

① 教科の正答率

	全 体
県との比較	○
全国との比較	○

② 学習指導要領の内容別正答率

	数と計算	図形	測定	データの活用
県との比較	○	—	○	○
全国との比較	○	○	○	○

③ 観点別正答率

	知識・技能	思考・判断・表現
県との比較	○	○
全国との比較	○	○

④ 問題形式別正答率

	選択式	短答式	記述式
県との比較	◎	○	○
全国との比較	◎	—	○

⑤ 考察

- ・教科全体、各種別の正答率において、県と全国の平均正答率と同程度か上回る結果となった。
- ・数と計算の領域で、 $66 \div 3$ の筆算の仕方を説明した図を基に、筆算の商の十の位に当たる式を選ぶ問題では、県と全国の正答率を大きく上回った。60を「10が6個」と捉えるというように、単位の考えに基づいて考えることができる児童が多いことが分かる。
- ・図形の領域で、切って開いた三角形を正三角形にするときの角の大きさを答える問題では、県と全国の正答率を下回った。指導の際には、示された角の大きさを作って確かめたり、角の大きさの見当を付け、直角の大きさを基準として角の大きさを判断したりする活動を取り入れるなど、実際の角度を体感する経験を豊かにすることが考えられる。

(2) 中学校第3学年

◎	大きく上回っている (5ポイント以上)
○	上回っている (1ポイント以上 5ポイント未満)
—	同程度 (±1ポイント未満)
▽	下回っている (1ポイント以上 5ポイント未満)
▼	大きく下回っている (5ポイント以上)

① 教科の正答率

	全 体
県との比較	◎
全国との比較	○

② 学習指導要領の内容別正答率

	数と式	図形	関数	データの活用
県との比較	○	◎	◎	○
全国との比較	—	◎	◎	○

③ 観点別正答率

	知識・技能	思考・判断・表現
県との比較	○	◎
全国との比較	○	○

④ 問題形式別正答率

	選択式	短答式	記述式
県との比較	◎	○	◎
全国との比較	○	○	○

⑤ 考察

- ・教科全体、各種別の正答率において、県と全国の平均正答率と同程度か上回る結果となった。
- ・関数の領域で、二つのグラフが直線で表されていること的前提となっている事柄を選ぶ問題では、県と全国の正答率を大きく上回った。データの点がグラフでほぼ一直線上に並んでいることを基に、事象を一次関数として捉え、式やグラフが何を表しているかを考察することができた生徒が多い。
- ・数と式の領域で、自然数を選択する問題では、県と全国の平均正答率を下回った。0を自然数と捉えている生徒が多いと考えられる。中学1年で自然数を扱う際、ものを数える際に使用する数であるなど、日常と結び付けて理解することが大切である。

3 英語

○中学校第3学年



- ◎ 大きく上回っている（5ポイント以上）
- 上回っている（1ポイント以上 5ポイント未満）
- － 同程度（±1ポイント未満）
- ▽ 下回っている（1ポイント以上 5ポイント未満）
- ▼ 大きく下回っている（5ポイント以上）

① 教科の正答率

	全 体
県との比較	◎
全国との比較	○

② 学習指導要領の内容別正答率

	聞くこと	読むこと	書くこと
県との比較	◎	◎	◎
全国との比較	○	○	○

③ 観点別正答率

	知識・技能	思考・判断・表現
県との比較	◎	◎
全国との比較	○	○

④ 問題形式別正答率

	選択式	短答式	記述式
県との比較	◎	◎	○
全国との比較	○	○	○

⑤ 考察

- ・全ての領域、観点、問題形式において県と全国の平均正答率を上回る結果となった。
- ・「読むこと」の領域では、日常的な話題について、自分の置かれた状況などから判断して、必要な情報を読み取ったり、短い文章の概要を捉えたりする問題に課題が見られた。日常的な話題に関して、できるだけ現実に近い場面を設定するとともに、必要な情報と不要な情報を整理しながら読むといった指導が考えられる。
- ・「書くこと」の領域では、社会的な話題に関して読んだことについて、考えとその理由を書いたり、日常的な話題について、事実や自分の考えを整理し、まとまりのある文章を書いたりする問題に課題が見られた。読んだ内容について、話したり書いたりするなど、他の領域と関連付けた言語活動を行うことが求められる。また、伝えたい内容を読み手に正しく伝えるために、文と文のつながりを意識したり、語や文法事項等を理解して文章を書いたりすることができるように指導することが大切である。

学習状況調査（児童・生徒質問紙）の結果について

1 生活習慣に関連する項目

朝食、就寝時刻、起床時刻に関する項目では、肯定的回答の割合が全国を上回る結果となった。昨年度までも同様の結果を示していることから、本市の児童生徒は全体的に基本的な生活習慣が定着していると言える。一方で、起床時刻に比べ就寝時刻が不規則な傾向が続いている。

今後も現在の好ましい生活習慣を継続しつつ、就寝時刻も意識しながら基本的な生活習慣の定着を図っていきけるよう、保健や学級活動等の授業の充実や家庭への啓発を図っていくことが求められる。

質問番号	質問事項	小学校 (%)		中学校 (%)	
		市	全国	市	全国
(1)	朝食を毎日食べていますか	95.9	93.9	94.1	91.2
(2)	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	85.2	81.0	80.2	78.0
(3)	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	95.3	90.5	92.3	91.3

※数値は肯定的回答の合計

2 自己有用感、人との関わりに関連する項目

全国と比較し、同程度または上回る結果となった。小学校調査では、前年度と比較しても肯定的回答率が上昇した項目が多い。新規の項目（6）において、小・中学校共に高い肯定的回答が得られたことから、日頃、授業等で児童生徒が分からないときの先生方の関わり方や声掛け等が、児童生徒の安心感や自己有用感を高めていると考えられる。

今後も、児童生徒に寄り添いながら一人一人のよさを認め伸ばしていく指導を継続していけるようお願いしたい。

質問番号	質問事項	小学校 (%)		中学校 (%)	
		市	全国	市	全国
(4)	自分には、よいところがあると思いますか	84.9	83.5	84.6	80.0
(5)	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	94.5	89.8	92.5	87.3
(6)	先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか	93.1	93.0	91.5	88.9
(7)	将来の夢や目標を持っていますか	85.8	81.5	68.5	66.3
(8)	人が困っているときは、進んで助けていますか	94.1	91.6	90.4	88.1
(9)	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	97.6	96.9	94.9	95.5

(10)	困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか	69.7	68.5	71.2	66.4
(11)	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	96.6	95.9	94.8	94.6
(12)	学校に行くのは楽しいと思いますか	85.9	85.3	82.1	81.8
(13)	自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか	74.4	76.5	83.3	77.6
(14)	友達関係に満足していますか	91.8	90.3	87.5	88.7
(15)	普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか ※「よくある」「ときどきある」の合計	90.1	91.0	84.8	86.8

※数値は肯定的回答の合計

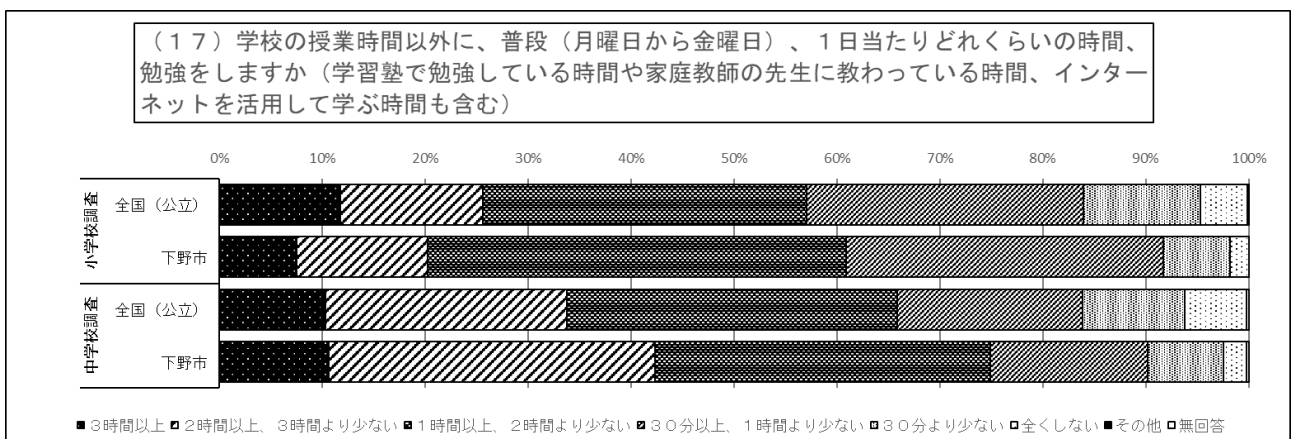
3 学習習慣、部活動に関連する項目

全国と比較し、自分で計画を立てて学習したり、学校の授業時間以外に勉強をしたりする習慣が身に付いている児童生徒の割合が高い結果となった。また、中学校調査では、休日に2時間以上学習している生徒の割合が全国を上回った。各学校や中学校区において、家庭学習の手引きを作成したり家庭学習の強化期間を設けたりするなどの工夫をしていることが成果につながっていると考えられる。

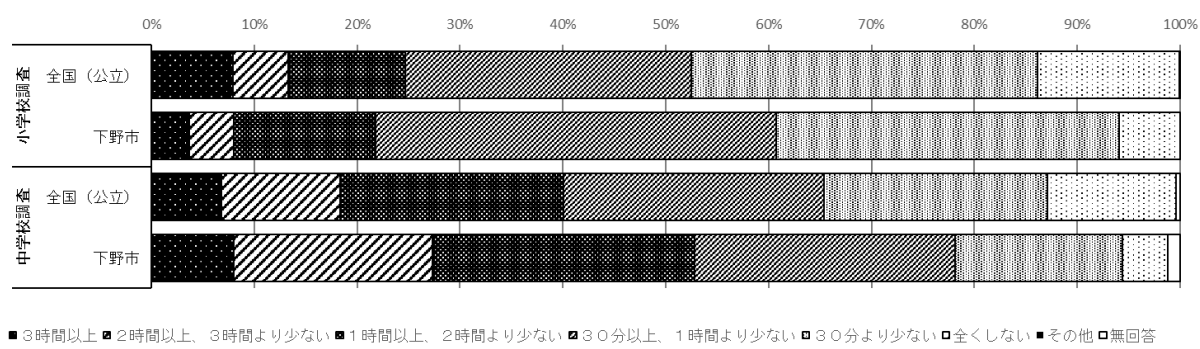
また、読書を好む児童生徒や、新聞を週に1～3回以上読むと回答した児童生徒の割合が全国を上回った。一方で、読書を好まなかったり、新聞を読む習慣が全くなかったりする児童生徒が一定数見られるなどの課題も見られる。今後も、これまでの取組を継続しつつ、児童生徒が読書や新聞活用のよさを感じられるような機会をつくるなどの工夫が必要である。

質問番号	質問事項	小学校 (%)		中学校 (%)	
		市	全国	市	全国
(16)	家で自分で計画を立てて勉強をしていますか（学校の授業の予習や復習を含む） ※肯定的回答の合計	74.3	70.7	60.7	55.0
(23)	新聞を読んでいますか	31.8	26.6	28.1	19.3
	※上段：月に1～3回以上と回答した割合 下段：週に1～3回以上と回答した割合	15.1	12.6	11.8	8.1
(24)	読書は好きですか ※肯定的回答の合計	77.6	71.8	70.4	66.0

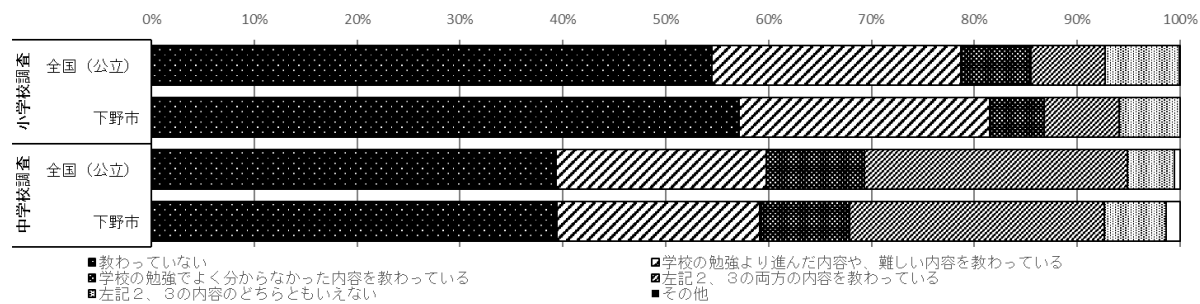
数値は肯定的回答の合計



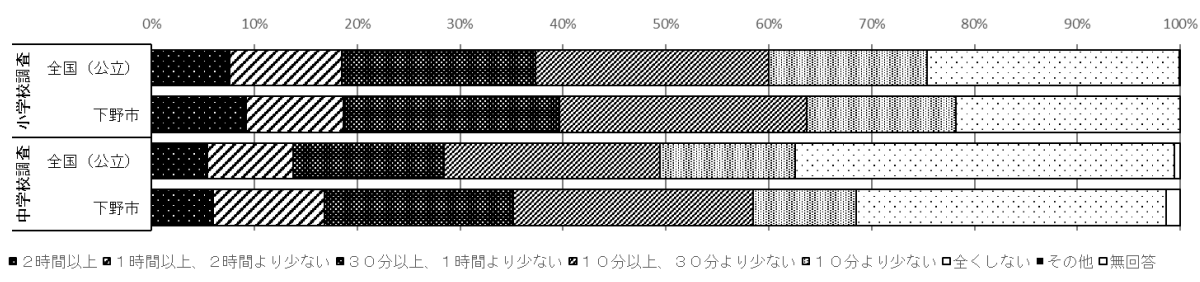
(18) 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）



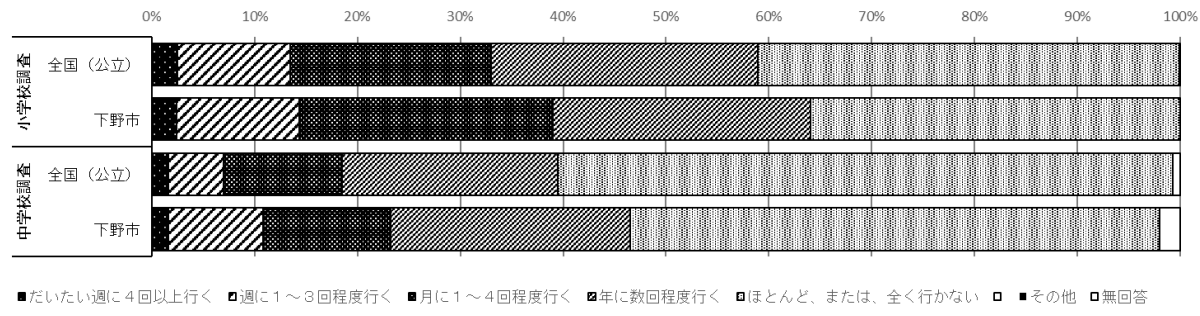
(19) 学習塾の先生や家庭教師の先生に教わっていますか（インターネットを通じて教わっている場合も含む）



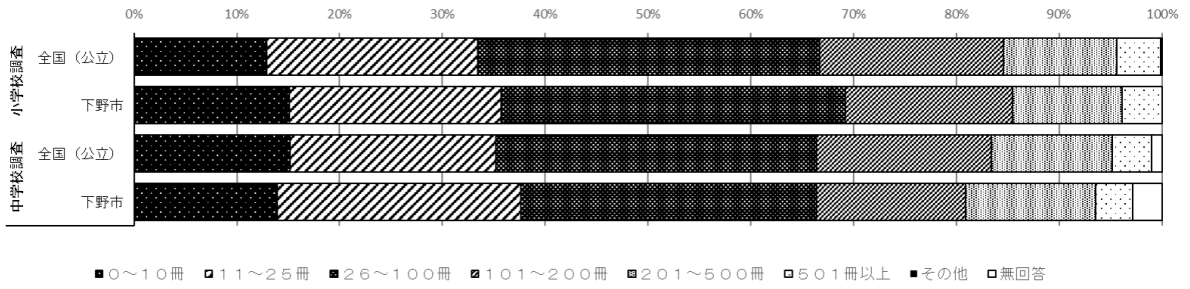
(20) 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書を読みますか（電子書籍の読書も含む。教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）



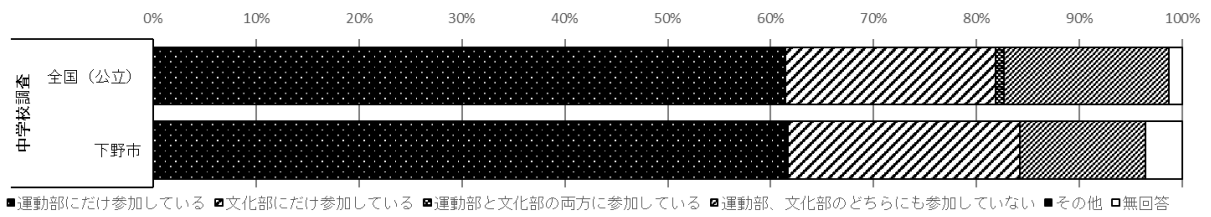
(21) 昼休みや放課後、学校が休みの日に、本（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）を読んだり、借りたりするために、学校図書館・学校図書室や地域の図書館（それぞれ電子図書館を含む）にどれくらい行きますか



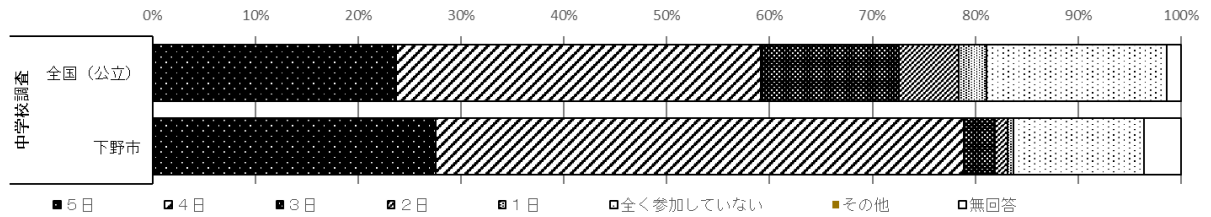
(22) あなたの家には、およそどれくらいの本がありますか（雑誌、新聞、教科書は除く）



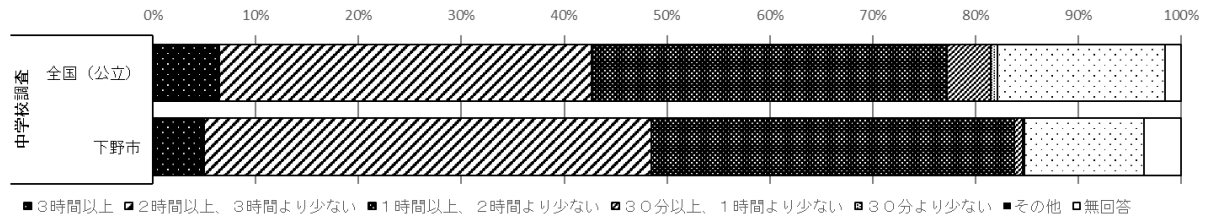
中(25) 学校の部活動に参加していますか



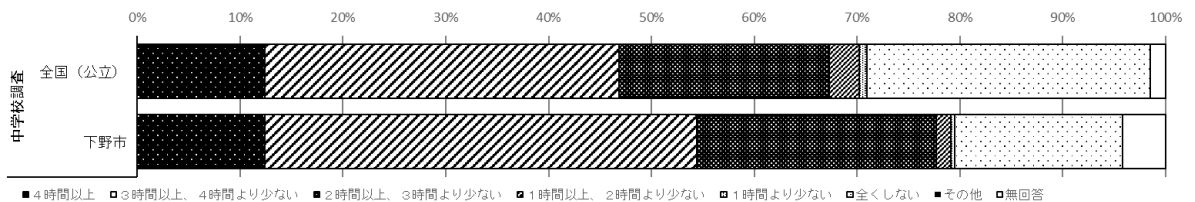
中(26) 普段（月曜日から金曜日）、平均して何日学校の部活動に参加していますか



中(27) 学校の部活動で、普段（月曜日から金曜日）活動を行った日は、平均してどれくらいの時間、活動をしますか



中(28) 学校の部活動で、土曜日や日曜日など学校が休みの日に活動を行った日は、平均してどれくらいの時間、活動をしますか



4 地域や社会、国際交流に関連する項目

全国と比較し、ほとんどの項目において同程度または上回る結果となった。

前年度は、「地域や社会をよくするためにすべきことを考えている」と回答した割合は、5割程度にとどまっていたが、今年度、「何かしてみたいと思いますか」と質問の仕方が少し変化すると、肯定的回答が大きく上昇した。児童生徒は、地域や社会への関心が高く、何をしたらよいかはまだ分からなくても、何かをしてみたいという意欲は高いことが分かる。引き続き、小中一貫教育やふるさと学習を通して、自分たちの住む地域をよりよくしていこうとする態度を育てていくとともに、総合的な学習の時間等に、自分たちは地域のために何がしたいか、何ができるかなどを考える機会をつくっていただけるようお願いしたい。

質問番号		質問事項	小学校 (%)		中学校 (%)	
小	中		市	全国	市	全国
(25)	(29)	今住んでいる地域の行事に参加していますか	59.7	57.8	41.0	38.0
(26)	(30)	地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか	81.3	76.8	71.5	63.9
(27)	(31)	外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知ったりしてみたいと思いますか	71.7	72.5	73.1	66.8
(28)	(32)	日本やあなたが住んでいる地域のことについて、外国の人にもっと知ってもらいたいと思いますか	79.2	78.1	70.0	63.2

※数値は肯定的回答の合計

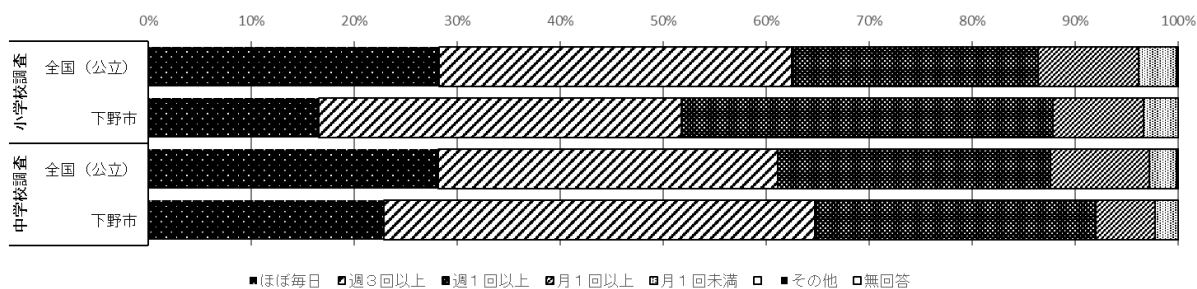
5 ICTの活用に関連する項目

学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思っている児童生徒の割合が全国平均を上回った。前年度までのICT機器の活用については、「ほぼ毎日」と回答した割合は全国を下回ったが、「週3回以上」と解答した割合は全国を上回った。また、授業時間以外のICT機器の活用については、「1日30分以上、2時間未満」と回答した割合が全国を上回った。使用する頻度だけに目を向けるのではなく、より効果的な活用法について引き続き研究を進めていただきたい。

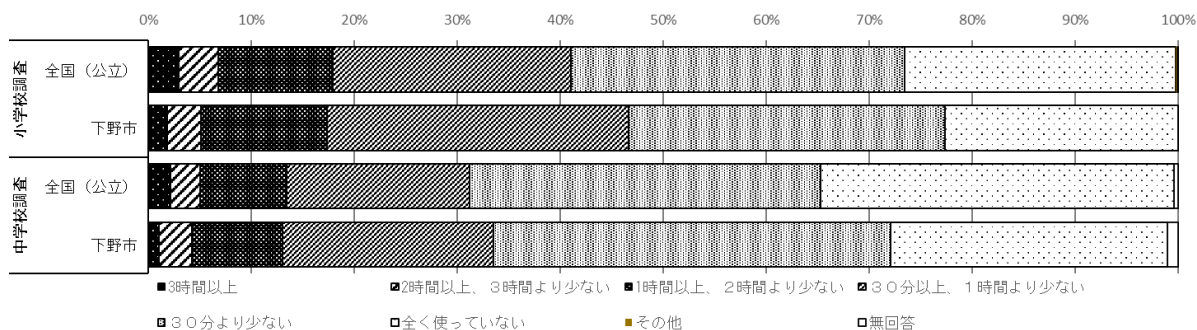
質問番号		質問事項	小学校 (%)		中学校 (%)	
小	中		市	全国	市	全国
(30)	(34)	学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか	96.3	95.1	93.6	93.3

※数値は肯定的回答の合計

小（29）中（33）前年度までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか



小（31）中（35）学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、PC・タブレットなどのICT機器を、勉強のために使っていますか（遊びなどの目的に使う時間は除く）



6 教科に関連する項目

今回調査の対象となったのは、調査で扱った国語、算数・数学、英語の3教科である。いずれの教科においても、ほとんどの項目で肯定的回答の割合が全国と同程度か上回る結果となった。教科の学習について「大切である」「将来社会に出たときに役に立つ」と考えている児童生徒の割合に対し、その教科の勉強が「好き」と答えている児童生徒の割合が低いことは昨年度と変わらない。昨年度も実施した国語、算数・数学について昨年度と比較すると、肯定的回答率が上昇したのは、小学校調査の国語のみであった。小・中学校共に、10～20%の児童生徒が教科の学習が分かるかの質問に否定的な回答をしていることから、教科の学習を好きになれない要因として、学習内容が分からないことが理由の一つとして考えられる。どの児童生徒も学習内容が分かる、できる楽しさを実感できるような授業づくりが求められる。

質問番号	質問事項		小学校 (%)		中学校 (%)	
	小	中	市	全国	市	全国
(32)	(36)	5(2)年生までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか	61.5	63.7	70.3	62.1
(33)	(37)	5(2)年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか	81.9	78.8	87.0	79.2

(34)	(38)	5(2)年生までに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか	80.9	74.4	78.3	69.1
(35)	(39)	5(2)年生までに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか	88.6	82.9	82.9	74.9
(36)	(40)	学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか	85.5	81.8	86.9	79.7
(37)	(41)	学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか	77.4	77.4	76.3	69.2
(38)	(42)	授業で学んだことを、ほかの学習で生かしていますか	84.8	81.9	78.3	69.9
(39)	(43)	総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか	83.3	74.8	83.6	72.6
(40)	(44)	あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか	84.3	77.2	88.4	77.9
(41)	(45)	学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか	81.6	75.7	82.3	71.6
(42)	(46)	道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか	91.0	83.6	92.9	86.3
(43)	(47)	国語の勉強は好きですか	62.7	61.5	67.0	61.4
(44)	(48)	国語の勉強は大切だと思いますか	96.2	94.2	96.2	92.4
(45)	(49)	国語の授業の内容はよく分かりますか	88.8	85.7	84.5	80.0
(46)	(50)	国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	94.9	92.8	94.2	88.7
(47)		国語の授業で、言葉には、相手との好ましい関係をつくる働きがあることについて学んでいますか	89.6	83.9		
(48)		国語の授業で、立場や考えの違いを意識して話し合い、自分とは違う意見を生かして自分の考えをまとめていますか	83.7	76.8		
(49)		国語の授業で、書いた文章の感想や意見を学級の友達と伝え合い、自分の文章のよいところを見付けていますか	75.4	71.1		
(50)		国語の授業で、物語を読むときに、登場人物の性格や特徴、物語全体を具体的にイメージし、どのような表現で描かれているのかに着目していますか	86.7	82.3		
	(51)	行書の基礎的な書き方(「点画の連続」や「点画の省略」、「筆順の変化」など)を理解して書いていますか			73.1	67.2
	(52)	国語の授業で、自分の考えを分かりやすく伝えるために、聞き手の立場に立って効果的な話し方を工夫していますか			74.7	65.9
	(53)	国語の授業で、自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にするために必要な情報を資料から引用して書いていますか			71.1	63.9
	(54)	国語の授業で、文学的な文章を読み、場面の展開や登場人物の心情の変化などについて、描写を基にとらえていますか			84.6	77.2
(51)	(55)	算数・数学の勉強は好きですか	58.8	61.4	58.0	56.7
(52)	(56)	算数・数学の勉強は大切だと思いますか	95.3	94.2	86.7	85.0

(53)	(57)	算数・数学の授業の内容はよく分かりますか	83.9	81.2	75.1	73.3
(54)	(58)	算数・数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	96.1	93.3	79.3	75.8
(55)	(59)	英語の勉強は好きですか	71.3	69.3	53.6	51.9
(56)	(60)	英語の勉強は大切だと思いますか	92.7	91.3	92.8	88.0
	(61)	英語の授業の内容はよく分かりますか			69.2	63.9
	(62)	英語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか			90.2	87.5
(57)	(63)	将来、積極的に英語を使うような生活をしたり職業に就いたりしたいと思いますか	50.1	52.5	37.4	36.7
(58)	(64)	これまで、学校の授業以外で、英語を使う機会がありましたか（地域の人や外国にいる人と英語で話す、英語で手紙や電子メールを書く、英語のテレビやホームページを見る、PC・タブレットなどのICT機器を利用して他者と英語交流する、英会話教室に通うなど）	46.0	46.5	30.8	30.0
	(66)	1、2年生のときに受けた授業では、英語を聞いて（一文一文ではなく全体の）概要や要点をとらえる活動が行われていたと思いますか			83.4	78.2
	(67)	1、2年生のときに受けた授業では、英語を読んで（一文一文ではなく全体の）概要や要点をとらえる活動が行われていたと思いますか			86.2	80.3
	(68)	1、2年生のときに受けた授業では、原稿などの準備をすることなく、（即興で）自分の考えや気持ちなどを英語で伝える活動が行われていたと思いますか			69.4	63.8
	(69)	1、2年生のときに受けた授業では、スピーチやプレゼンテーションなど、まとまった内容を英語で発表する活動が行われていたと思いますか			85.5	78.7
	(70)	1、2年生のときに受けた授業では、自分の考えや気持ちなどを英語で書く活動が行われていたと思いますか			86.1	82.8
	(71)	1、2年生のときに受けた授業では、聞いたり読んだりしたことについて、生徒同士で英語で問答したり意見を述べ合ったりする活動が行われていたと思いますか			85.9	80.7
	(72)	1、2年生のときに受けた授業では、聞いたり読んだりしたことについて、その内容を英語で書いてまとめたり自分の考えを英語で書いたりする活動が行われていたと思いますか			81.3	79.3

※数値は肯定的回答の合計

